

## ケース会議の実施

### 実施場所

中学校 ・ Web 会議 (参集が難しい場合)

### 実施時期

毎学期に1度 (7月、12月、3月)

### 参加者

特別支援教育コーディネーター・学級担任  
保護者・相談支援専門員  
放課後等デイサービス A の職員  
放課後等デイサービス B の職員  
放課後等デイサービス C の職員

### 目的

生徒の卒業後の進路を見据え、学校や放課後等デイサービスが協力して学習支援等を行う。

### 内容

- ・ 生徒の卒業後の進路希望について共通理解を図る。
- ・ 学校での学習の状況について伝える。支援が必要な内容について共通理解を図る。
- ・ 学校と放課後等デイサービスが役割分担をし、必要な支援が行えるよう、話し合う。

### 成果

- ・ 時間を意識して課題に取り組むなど、生徒が身に付けるべき力を意識しながら関係者が支援を行ったことで、学習習慣が身に付き、生徒の自信につながった。